(19)日本国特許庁(JP)　(12)公表特許公報(A)　(11)公表番号
特表2025-512275
(P2025-512275A)
(43)公表日　令和7年4月17日(2025.4.17)

(51)国際特許分類		FI			テーマコード（参考）
A41D 13/11 (2006.01)		A41D	13/11	Z	3B211
		A41D	13/11	K	

審査請求　未請求　予備審査請求　未請求　（全10頁）

(21)出願番号　特願2024-556052(P2024-556052)
(86)(22)出願日　令和5年4月11日(2023.4.11)
(85)翻訳文提出日　令和6年10月8日(2024.10.8)
(86)国際出願番号　PCT/US2023/018135
(87)国際公開番号　WO2023/200768
(87)国際公開日　令和5年10月19日(2023.10.19)
(31)優先権主張番号　17/717,628
(32)優先日　令和4年4月11日(2022.4.11)
(33)優先権主張国・地域又は機関
米国(US)
(81)指定国・地域　AP(BW,CV,GH,GM,KE,LR,LS,MW,MZ,NA,RW,SD,SL,ST,SZ,TZ,UG,ZM,ZW),EA(AM,AZ,BY,KG,KZ,RU,TJ,TM),EP(AL,AT,BE,BG,CH,CY,CZ,DE,DK,EE,ES,FI,FR,GB,GR,HR,HU,IE,IS,IT,LT,LU,LV
最終頁に続く

(71)出願人　524347858
エイドリアン ボルダーズ
Ａｄｒｉａｎ Ｂｏｌｄｅｒｓ
アメリカ合衆国 コロラド州 ８０１０８
キャッスル ロック メンサ ドライヴ ６６６７
(74)代理人　100139723
弁理士　樋口 洋
(72)発明者　エイドリアン ボルダーズ
アメリカ合衆国 コロラド州 ８０１０８
キャッスル ロック メンサ ドライヴ ６６６７

Ｆターム（参考）　3B211　CB05 CB06 CC06 CC07 CC08

(54)【発明の名称】　フェイスマスク固定装置

(57)【要約】
フェイスマスクとユーザの顔との間の水蒸気の通過を抑制するためのフェイスマスク固定装置が提供される。固定装置は、ユーザの鼻梁に一時的に取り付けられる使い捨て接着ストリップを含む。鼻ストリップは、第１の面に接着剤を有し、第２の面に１つまたは複数の金属タブを有する。最後に、１つまたは複数の磁石がその上に配置された可撓性の鼻ブリッジが、フェイスマスク上に配置され、鼻ストリップの１つまたは複数の金属タブに接続される。

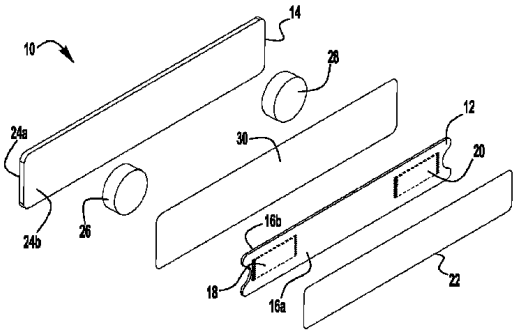

FIG. 1

【特許請求の範囲】
【請求項１】
フェイスマスク１１とユーザの顔との間の水蒸気の通過を抑制するフェイスマスク固定装置１０であって、
使い捨て接着ストリップ１２がユーザの鼻梁に一時的に取り付けられ、
前記鼻ストリップ１２は、第１面１６ａに接着剤を有し、第２面１６ｂに１つまたは複数の金属タブ１８、２０を有し、
１つまたは複数の磁石２６、２８がその上に配置された可撓性の鼻ブリッジ１４が、前記フェイスマスク１１上に配置され、前記鼻ストリップの１つまたは複数の金属タブに接続される
ことを特徴とする、フェイスマスク固定装置１０。
【請求項２】
前記鼻ストリップ１２が使い捨てであり、毎日適用されることが意図されることを特徴とする、請求項１に記載のフェイスマスク固定装置１０。
【請求項３】
前記鼻ストリップ１２の前記第１面１６ａに、ユーザの鼻梁への取付けを容易にするための接着層が配置されることを特徴とする、請求項１に記載のフェイスマスク固定装置１０。
【請求項４】
前記鼻ストリップ１２の前記第２の面１６ｂに、前記第１および第２の金属タブ１８、２０が配置されることを特徴とする、請求項３に記載のフェイスマスク固定装置。
【請求項５】
前記鼻ストリップ１２は、２．７５インチの長さおよび０．５インチの幅を有することを特徴とする、請求項４に記載のフェイスマスク固定装置。
【請求項６】
前記鼻ストリップ１２は、快適性を最大にするために、任意の薄い可撓性の通気性材料を含む細長い基材から形成されることを特徴とする、請求項１に記載のフェイスマスク固定装置。
【請求項７】
前記鼻ストリップ１２の第１面１６ａ上の接着層は、感圧性、低アレルギー性、生体適合性の接着剤材料で作製されることを特徴とする、請求項６に記載のフェイスマスク固定装置。
【請求項８】
被覆層３０が、前記第１および第２の金属タブ１８、２０を覆い、前記鼻ストリップ１２に様々な異なる色を提供することを特徴とする、請求項４に記載のフェイスマスク固定装置。
【請求項９】
シリコーンバッカー２２が、前記鼻ストリップ１２の第１の面１６ａ上に配置されて前記接着層を覆うことを特徴とする、請求項１に記載のフェイスマスク固定装置。
【請求項１０】
前記可撓性の鼻ブリッジ１４は、第１および第２の面２４ａ、２４ｂを有し、ユーザの鼻に適合するように湾曲した形状を有することを特徴とする、請求項１に記載のフェイスマスク固定装置。
【請求項１１】
前記可撓性の鼻ブリッジ１４は、再使用可能であり使い捨て可能ではないように設計されていることを特徴とする、請求項１０に記載のフェイスマスク固定装置。
【請求項１２】
前記第１および第２の磁石２６、２８は、前記鼻ブリッジ１４の第２の面１６ｂ上に配置されていることを特徴とする、請求項１１に記載のフェイスマスク固定装置。
【請求項１３】

前記第１および第２の磁石２６、２８は、３／８インチ×１／８インチのネオジムディスク磁石であり、ニッケルコーティングされていることを特徴とする、請求項１２に記載のフェイスマスク固定装置。
【請求項１４】
前記第１および第２の磁石２６、２８は、接着剤によって前記鼻ブリッジ１４に恒久的に取り付けられることを特徴とする、請求項１３に記載のフェイスマスク固定装置。
【請求項１５】
フェイスマスク１１とユーザの顔との間の水蒸気の通過を抑制するフェイスマスク固定装置１０であって、
鼻ストリップ１２がユーザの鼻梁に一時的に取り付けられ、
前記鼻ストリップ１２は、第１面１６ａに接着剤を有し、第２面１６ｂに１つまたは複数の金属タブ１８、２０を有し、
シリコーンバッカー２２が、前記鼻ストリップ１２の第１の面１６ａに配置されて接着層を覆い、
１つまたは複数の磁石２６、２８がその上に配置された可撓性の鼻ブリッジ１４が、前記フェイスマスク１１上に配置され、前記鼻ストリップ１２の１つまたは複数の金属タブ１８、２０に接続され、
前記フェイスマスク１１は、使い捨て接着ストリップと前記可撓性の鼻ブリッジ１４との間に配置され、前記鼻ストリップ１２の１つまたは複数の金属タブ１８、２０と前記可撓性の鼻ブリッジ１４の１つまたは複数の磁石２６、２８との間で所定の位置に固定される
ことを特徴とする、フェイスマスク固定装置１０。
【請求項１６】
前記鼻ストリップ１２は、使い捨てであり、毎日適用されることが意図されることを特徴とする、請求項１５に記載のフェイスマスク固定装置１０。
【請求項１７】
第１および第２の金属タブ１８、２０が、前記鼻ストリップ１２の第２の面１６ｂ上に配置されることを特徴とする、請求項１６に記載のフェイスマスク固定装置１０。
【請求項１８】
被覆層３０が、前記第１および第２の金属タブ１８、２０を覆い、前記鼻ストリップ１２に様々な異なる色を提供することを特徴とする、請求項１５に記載のフェイスマスク固定装置１０。
【請求項１９】
前記可撓性の鼻ブリッジ１４は、第１および第２の面２４ａ、２４ｂを有し、ユーザの鼻に適合するように曲げることができる直線形状を有することを特徴とする、請求項１５に記載のフェイスマスク固定装置１０。
【請求項２０】
前記第１および第２の磁石２６、２８は、前記鼻ブリッジ１４の第２の面２４ｂに配置されていることを特徴とする、請求項１９に記載のフェイスマスク固定装置１０。
【発明の詳細な説明】
【技術分野】
【０００１】
本発明は、フェイスマスク固定装置に関し、より詳細には、金属タブを有する接着ストリップと磁石を有する補完ストリップとの間にユーザのマスクを固定するためのものである。
【背景技術】
【０００２】
フェイスマスクは、医療関係および他の場所において広く使用され、医療従事者と患者（および／またはクライアント）との間で、または鼻、口、および眼の保護が必要とされ得る任意の状況において、感染性細菌、ウイルスなどを移すリスクを低減する。フェイス

マスクの使用は、例えば、検査を行っている間の検査技師、患者のケア中の看護師、手術および他のタイプの医療処置中の医師、および患者の口内で作業する歯科医にとって重要である。

【０００３】

感染症、特にＣｏｖｉｄ－１９の急速な増加は、そのような保護装置の使用をますます重要にしている。さらに、フェイスマスクは、建設および庭仕事中にユーザを保護するなど、様々な他の用途を有する。着用者の口領域を覆う透明部分を有するフェイスマスクは、着用者と患者との間のより良好なコミュニケーションを促進し、患者の不安を低減し、マスクを着用している介護者のコンプライアンスを改善する。

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【０００４】

様々な異なるタイプのフェイスマスクが市販されている（本明細書で使用する場合、用語「マスク」および「フェイスマスク」は互換的に使用され、フェイスマスク、呼吸マスク、フェイスシールド、手術用マスク、フィルタマスク、口マスク、およびガスマスクを含むが、これらに限定されない）。これらのフェイスマスクは、飛沫からの保護の提供および病原体を含む空中浮遊汚染物質の濾過を含む様々な機能を果たす。フェイスマスクは、濾過能力および快適性レベルにおいて実質的に異なる。ゆったりとしたフィット感のフェイスマスクは、概して、濾過能力を犠牲にして高いレベルの快適性を提供する。したがって、これらのフェイスマスクは、飛沫保護以上の効果はほとんどない。他方、優れた濾過特性を有するように設計されたフェイスマスクは、充分なレベルの快適性を提供しない。耳または首の後ろで弾性体によって所定の位置に単に保持されるマスクは、特に会話のときに顎がマスクを引っ張るので、マスクを所定の位置に保持する効果は中程度にすぎない。

【課題を解決するための手段】

【０００５】

本発明の一実施形態によれば、フェイスマスクとユーザの顔との間の水蒸気の通過を抑制するフェイスマスク固定装置が開示される。固定装置は、ユーザの鼻梁に一時的に取り付けられる使い捨て接着ストリップを含む。鼻ストリップは、第１面に接着剤を有し、第２面に１つまたは複数の金属タブを有する。最後に、１つまたは複数の磁石がその上に配置された可撓性の鼻ブリッジが、フェイスマスク上に配置され、鼻ストリップの１つまたは複数の金属タブに接続される。

【０００６】

本発明の別の実施形態によれば、フェイスマスクとユーザの顔との間の水蒸気の通過を抑制するフェイスマスク固定装置が開示される。固定装置は、ユーザの鼻梁に一時的に装着される鼻ストリップを含む。鼻ストリップは、第１面に接着剤を有し、第２面に１つまたは複数の金属タブを有する。シリコーンバッカーが、鼻ストリップの第１面に配置され、接着層を覆う。１つまたは複数の磁石がその上に配置された可撓性の鼻ブリッジが、フェイスマスク上に配置され、鼻ストリップの１つまたは複数の金属タブに接続される。フェイスマスクは、使い捨て接着ストリップと可撓性鼻ブリッジとの間に配置され、鼻ストリップの１つまたは複数の金属タブと可撓性鼻ブリッジの１つまたは複数の磁石との間で所定の位置に固定される。

【０００７】

本発明の構造、動作、および利点は、添付の図面と併せて以下の説明を考慮するとさらに明らかになるであろう。図面は、例示的なものであり、限定的なものではない。図面のいくつかにおける特定の要素は、説明を明確にするために省略されるか、または縮尺通りではないものとして示される場合がある。断面図は、「スライス」または「近視眼的」断面図の形態であり得、例示を明確にするために、「真の」断面図では見えるはずの背景線が省略される。

【０００８】

以下の説明に付随する図面では、参照番号および凡例（ラベル、テキスト説明）の両方が、要素を同定するために使用され得る。凡例が提供される場合、それらは単に読者の助けとして意図され、限定として解釈されるべきではない。

【図面の簡単な説明】

【０００９】

【図１】本発明によるフェイスマスク固定装置の正面分解図

【図２】本発明によるフェイスマスク固定装置の可撓性鼻ブリッジの正面３次元図

【図３】本発明による使用中のフェイスマスク固定装置の正面３次元図

【発明を実施するための形態】

【００１０】

以下の説明では、本発明の十分な理解を提供するために、多数の詳細が記載される。当業者であれば、本発明の結果を依然として達成しながら、これらの特定の詳細の変更が可能であることを理解するであろう。周知の処理ステップは、本発明の説明を不必要に分かりにくくすることを回避するために、概して詳細に説明されない。

【００１１】

以下の説明では、例示的な寸法が、本発明の例示的な実施形態について提示され得る。寸法は、限定として解釈されるべきではない。これらは比率の感覚を提供するために含まれる。一般的に言えば、重要なのは、様々な要素間の関係、それらの配置、それらの対照的な構成、および時にはそれらの相対的なサイズである。

【００１２】

以下の説明に付随する図面では、多くの場合、参照番号および凡例（ラベル、テキスト説明）の両方が、要素を識別するために使用される。凡例が提供される場合、それらは単に読者の助けとして意図され、限定として解釈されるべきではない。

【００１３】

フェイスマスクは、環境汚染物質から着用者を保護すること、および着用者の呼気から着用者が接触する人を保護することを含む、多くの目的を果たす。医療環境におけるフェイスマスクの使用、作業環境における塵埃の濾過、およびＣｏｖｉｄ－１９および他の病原体の蔓延防止は、急速にニーズが増大する領域である。さらなる保護を得るために、眼鏡または安全眼鏡などのアイウェアをフェイスマスクと共に着用することがしばしば望ましい。残念ながら、フェイスマスクから逃れる温かい湿った空気は、アイウェア上で凝結し、曇りを引き起こし、その結果、視認性を損なう傾向がある。

【００１４】

フェイスマスク固定装置１０は、外科用スタイルのフェイスマスクに従来付随していた欠点を実質的に低減または排除するように設計されている。さらに、フェイスマスク固定装置１０は、マスクの着用をより快適にすることを目的とする。固定装置１０は、フェイスマスク１１の周囲と着用者の顔面との間の水蒸気の通過を抑制することによって、ユーザの眼鏡の曇りを防止する機能を果たす。概して、固定装置は、鼻ストリップ１２と可撓性ストリップまたは鼻ブリッジ１４との間でユーザのマスクを固定する。したがって、流体は、図３に示されるように、流体がユーザの鼻および口から逃げてユーザの眼鏡１６に到達することができない。フェイスマスク１１は、マスクの有効性を維持するために所定の位置に固定され、さらに、マスクに損傷を引き起こすことなく取外しおよび再装着することができる。

【００１５】

図１は、フェイスマスク固定装置１０の構成要素を示す。接着性鼻ストリップ１２は、ユーザの鼻梁に一時的に取り付けられるように設計されている。鼻ストリップ１２は使い捨てであり、毎日適用されることが意図される。鼻ストリップ１２は、従来の鼻ストリップを利用する新規な要素である。フェイスマスク固定装置１０は、任意の適切な寸法、例えば、１．５インチ～４インチの範囲の長さ、好ましくは２．７５インチの長さ、０．２５インチ～０．５インチの範囲の幅、好ましくは０．５インチの幅を有することができる。

【００１６】
鼻ストリップ１２は、細長い基材から形成され、これは概して、快適性を最大にするために、任意の薄い可撓性の通気性材料を含み得る。好ましくは、この材料は、空気および汗などの水蒸気の通過を可能にするが、汚れおよび液体の汗または雨水などの通過を抑制する。鼻ストリップ１２の材料は、例えば、不織布、ポリエステル織物などの織布または不織布材料を含むことができる。あるいは、鼻ストリップ１２は、熱可塑性織布または不織布、例えば、スパンボンドまたはメルトブローポリエチレンまたはポリプロピレン繊維を含むことができる。
【００１７】
本発明の鼻ストリップ１２は、第１の面１６ａおよび第２の面１６ｂを含む。鼻ストリップ１２の第１の面１６ａには、ユーザの鼻梁への容易な取り付けを可能にするための接着層が配置される。この接着層は、感圧性、低アレルギー性、生体適合性の接着剤材料で作製することができる。本明細書で使用される場合、「感圧性」は、任意の剥離可能な接着剤または剥離可能な粘着性手段を称する。鼻拡張器および鼻ストリップに好適な接着剤組成物としては、アクリレート接着剤、熱可塑性物質「ホットメルト」接着剤、両面接着テープ、エラストマー系接着剤、およびアクリル接着剤などの水性感圧接着剤が挙げられる。
【００１８】
鼻ストリップ１２の第２の面１６ｂには、１つまたは複数の鉄金属タブ１８および２０が配置されている。第１および第２の鉄金属タブ１８および２０の各々は、以下で説明するように、可撓性ストリップ１４に取り外し可能に固定されるように設計される。金属タブ１８および２０は、３／１６インチ×０．５インチなどの任意の適切な寸法を有することができる。好ましい実施形態は、第１および第２の鉄金属タブ１８および２０を含むが、第２の面１６ｂ全体が金属メッシュで覆われることが、実施形態の条件内で企図される。金属タブ１８および２０を隠し、鼻ストリップ１２に様々な異なる色を提供する被覆層３０があることが企図される。
【００１９】
シリコーンバッカー２２は、鼻ストリップ１２の第１の面１６ａに配置される。使用前に、シリコーンバッカー２２は、接着層を覆うために利用される。使用準備が整うと、シリコーンバッカー２２は剥がされて、ユーザの鼻の上に置かれる接着層を露出させる。
【００２０】
図１および２は、フェイスマスク固定装置１０の可撓性の鼻ブリッジ１４を示す。鼻ブリッジ１４は、第１の面２４ａおよび第２の面２４ｂを有し、ステンレス鋼またはニッケルメッキ材料などの任意の所望の材料で構成することができる。鼻ブリッジ１４は概して直線状の形状を有し、その後ユーザの鼻に適応するようにユーザによって曲げられてもよい。あるいは、鼻ブリッジ１４がゴムまたはプラスチックなどの可撓性材料で構成されることは、実施形態の条件の範囲内である。鼻ストリップ１２とは対照的に、鼻ブリッジ１４は、再使用可能であり使い捨て可能ではないように設計されている。
【００２１】
ノーズブリッジ１４の第２の面２４ｂには、１つまたは複数の磁石２６および２８が配置されている。好ましくは、磁石２６および２８は、３／８インチ×１／８インチのネオジムディスク磁石であり、ニッケルコーティングされ、５ポンドの引張力である。磁石２６および２８は、接着剤などの任意の所望の適切な手段で鼻ブリッジ１４に恒久的に取り付けられる。磁石２６および２８は、鼻ストリップ１２の金属タブ１８および２０にそれぞれ一時的に接続するように設計される。したがって、フェイスマスク１１は、鼻ストリップ１２と鼻ブリッジ１４との間に固定される。
【００２２】
使用時には、図３に示すように、ユーザはまず、鼻ストリップ１２の第１の面１６ａからシリコーンバッカー２２を取り外し、それによって接着層を露出させる。次に、ユーザは鼻梁にわたって鼻ストリップ１２を配置する。次に、ユーザは、フェイスマスク１１の

上部を鼻ストリップ１２の第２の面１６ｂの上に配置する。ユーザは、鼻ブリッジ１４をフェイスマスク１１の上部に配置し、フェイスマスク１１は次に、それぞれ磁石２６および２８ならびにタブ１８および２０を介して鼻ストリップ１２に一時的に取り付けられる。

【００２３】

本発明は、ある好ましい実施形態に関して示され、説明されてきたが、当業者には、本明細書および添付の図面を読んで理解すると、特定の等価な変更および修正が思い浮かぶであろう。特に、上述の構成要素（アセンブリ、装置など）によって実行される様々な機能に関して、そのような構成要素を説明するために使用される用語（「手段」への言及を含む）は、別段の指示がない限り、本明細書に示されている本発明の例示的な実施形態における機能を実行する開示された構造と構造的に等価でないとしても、説明される構成要素の指定された機能を実行する（すなわち、機能的に等価である）任意の構成要素に対応することが意図される。さらに、本発明の特定の特徴は、いくつかの実施形態のうちの１つのみに関して開示され得るが、そのような特徴は、任意の所与または特定の用途のために所望および有利である場合には、他の実施形態の１つまたは複数の特徴と組み合わせられ得る。

【図面】

【図１】

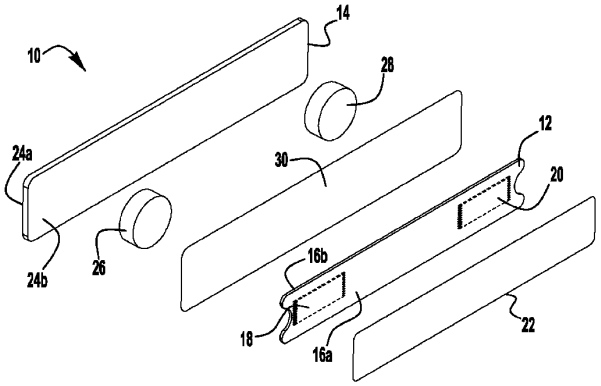

FIG. 1

【図２】

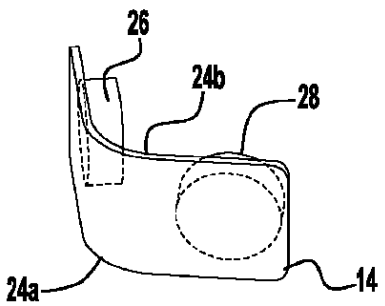

FIG. 2

【図３】

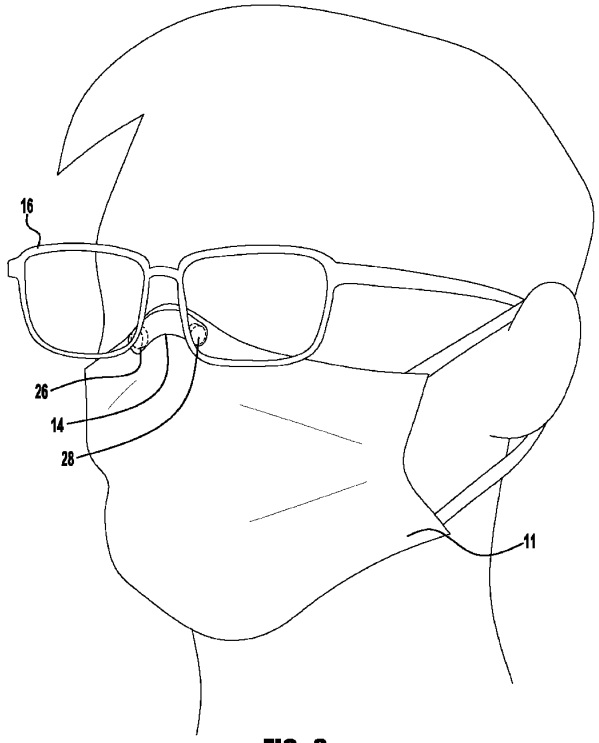

FIG. 3

【国際調査報告】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/US23/18135

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

IPC - INV. A41D 13/11 (2023.01)
ADD. A62B 9/00; A62B 18/02; A62B 23/02 (2023.01)
CPC - INV. A41D 13/11; A41D 13/1107; A41D 13/1161
ADD. A62B 9/00; A62B 18/02; A62B 23/02

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)
See Search History document

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched
See Search History document

Electronic database consulted during the international search (name of database and, where practicable, search terms used)
See Search History document

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	CN 113425013 A (JIANGSU PUFEIKE MEDICAL APPARATUS & INSTRUMENTS GENERAL FACTORY) 24 September 2021; Figs. 1-3; see machine translation; Entire Document	1, 3-7, 10-12
Y		2, 8-9, 15-20
A		13-14
Y	DE 102020127186 A1 (PERSPEKTIVE I UG HAFTUNGSBESCHRAENKT) 03 March 2022; see machine translation; Entire Document	2, 8, 16-20
A		13-14
Y	US 4,966,140 A (HERZBERG, W) 30 October 1990; Entire Document	9, 15-20
A		13-14
A	KR 20210000125 U (LG HOUSEHOLD & HEALTHCARE LTD) 18 January 2021; see machine translation; Entire Document	1-20

☐ Further documents are listed in the continuation of Box C. ☐ See patent family annex.

* Special categories of cited documents:
"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance
"D" document cited by the applicant in the international application
"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date
"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)
"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means
"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed
"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention
"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone
"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art
"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search	Date of mailing of the international search report
30 May 2023 (30.05.2023)	JUL 28 2023
Name and mailing address of the ISA/ Mail Stop PCT, Attn: ISA/US, Commissioner for Patents P.O. Box 1450, Alexandria, Virginia 22313-1450 Facsimile No. 571-273-8300	Authorized officer Shane Thomas Telephone No. PCT Helpdesk: 571-272-4300

Form PCT/ISA/210 (second sheet) (July 2022)

フロントページの続き

,MC,ME,MK,MT,NL,NO,PL,PT,RO,RS,SE,SI,SK,SM,TR),OA(BF,BJ,CF,CG,CI,CM,GA,GN,GQ,GW,KM,ML,MR,NE,SN,TD,TG),AE,AG,AL,AM,AO,AT,AU,AZ,BA,BB,BG,BH,BN,BR,BW,BY,BZ,CA,CH,CL,CN,CO,CR,CU,CV,CZ,DE,DJ,DK,DM,DO,DZ,EC,EE,EG,ES,FI,GB,GD,GE,GH,GM,GT,HN,HR,HU,ID,IL,IN,IQ,IR,IS,IT,JM,JO,JP,KE,KG,KH,KN,KP,KR,KW,KZ,LA,LC,LK,LR,LS,LU,LY,MA,MD,MG,MK,MN,MU,MW,MX,MY,MZ,NA,NG,NI,NO,NZ,OM,PA,PE,PG,PH,PL,PT,QA,RO,RS,RU,RW,SA,SC,SC,SD,SE,SG,SK,SL,ST,SV,SY,TH,TJ,TM,TN,TR,TT,TZ,UA,UG,US,UZ,VC,VN,WS,ZA,ZM,ZW